

<基本方針3> 人と自然が共生する都市環境の構築
 <基本目標3-1> 生物多様性の保全と活用
 <基本施策①> 生物多様性を支える自然環境の保全・育成

| 個別施策 | 施策 | 事務・事業名 | 事務・事業の概要 | 令和4年度実施状況 | 担当課 |
|--------------------------------|----|-------------------------|---|---|-------|
| 生きものの生息・生育の場の保全 | | | | | |
| | | 準用河川の改修等 | 災害に強いまちづくりを進めるとともに、環境に配慮した河川の整備を行う。 | 治水対策を講ずるにあたり、環境型ブロックを設置するなど、環境に配慮した工法の採用に努めた。(吉水川) | 河川港湾課 |
| | | 環境保全型農業推進事業(再掲) | 防除薬剤の使用軽減に努め、環境に配慮した農業を進めるため、防除資材の導入経費などに対し助成するとともに、環境保全効果の高い営農活動に対し支援する。 | <ul style="list-style-type: none"> ○減農薬栽培等推進事業：防虫資材等の導入に対する助成 [補助金] 4,461千円 ○環境保全型農業直接支援事業：環境保全効果の高い営農活動を行う農業者に対する直接支援 [交付金] 2,208千円 | 生産流通課 |
| | | 環境保全型畜産推進事業 | 畜産に起因する環境問題等に対処し、都市近郊における畜産経営の安定を図るため、家畜排せつ物処理施設(堆肥舎)等の整備に対し助成する。 | <ul style="list-style-type: none"> 家畜排せつ物処理施設の整備を進めた。 [整備数] ・堆肥舎：1棟 ・堆肥処理機械：1台 ・堆肥活用機械：1台 [補助金] 5,964千円 | 生産流通課 |
| | | 遊休農地活用推進事業 | 遊休農地の現状把握に努めるとともに、遊休農地の発生防止や解消に努める。 | <ul style="list-style-type: none"> ○情報の収集・発信及び解消策等の検討 遊休農地バンクの運営等 ○遊休農地の再生利用 よみがえれ農地事業 (遊休農地の開墾経費助成0.28ha) ○遊休農地の発生防止 ・農地流動化対策事業 (農地の貸借に対する助成41.7ha) ・農地中間管理機構集積協力金交付事業 (農地の貸借に対する助成5.4ha) | 農政総務課 |
| | | 農村振興対策事業 | 地域ぐるみでの生産活動継続への支援を行い、農地の保全に努める。 | ○中山間地域等直接支払事業 (135.4ha) | 環境保全課 |
| | | 農林水産物PR事業(再掲) | 各種イベント等により、市民に市内産の特産農林水産物への理解を深めてもらい、地産地消の推進を図る。(実施主体：市農産物等流通促進協議会) | <ul style="list-style-type: none"> ・市内産農産物旬のキャンペーン：3回 ・食の産地交流会：3回 ・暮れの市：1回 ・茶消費拡大対策：8回 | 生産流通課 |
| 水と緑のネットワークづくり(エコロジカルネットワークの形成) | | | | | |
| | | 花と緑のハーモニー事業(再掲) | 道路や公園の整備計画にあわせて、樹木の適正な配置を行い、美しく快適で潤いと安らぎのある都市空間の創出を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ○街路樹の整備改良：小松原山田線ほか6線 ○街路樹陰起根等処理 要望のあった箇所に対応 | 公園緑化課 |
| | | 花と緑のいきいき事業(再掲) | 街路樹及び花壇の維持管理を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ○街路樹維持管理業務委託：23件 ○花壇の維持管理業務委託：13件 | 公園緑化課 |
| 親しまれる自然や貴重な生きものの維持・保全 | | | | | |
| | | 自然保護事業 | 自然公園法に基づく許可申請等の受理及び県知事への送付業務 | 自然公園法に基づく許可申請の受理等を行った。 | 環境保全課 |
| | | 国立公園桜島地区美化協会負担金 | 桜島地区の自然環境を清潔に保持するため、美化協会へ負担金の支出を行う。 | 桜島の袴腰地区の美化清掃を実施した。 | 観光振興課 |
| | | 特別天然記念物・北限のメヒルギ再生整備活用事業 | 国指定特別天然記念物「喜入のリュウキュウコウガイ産地」の保存管理 | <ul style="list-style-type: none"> 前年度に引き続き、メヒルギの再生を図るため、生息地の環境改善に係る各種取組を進めた。 ・海水導水 ・水質、底質検査 ・土砂、芝の除去 ・検討委員会開催(2回) ・文化庁調査官招聘 等 | 文化財課 |
| 生物多様性に影響を与える要因への対応 | | | | | |
| | | 生物多様性地域戦略推進事業 | 生態系に影響を及ぼす外来種について、情報の収集・発信を行う。 | ハイイログケグモやオオキンケイギクなどの特定外来生物について情報収集及び周知広報を行った。 | 環境保全課 |
| | | 城山公園自然の森再生事業(再掲) | 市街地の中心に位置する城山公園では、降雨による斜面崩壊や外来種の侵入による自然林の減少など、植物を巡る環境に変化が生じていることから、指定文化財の有する普遍的価値を尊重しながら、貴重な緑を次世代へ継承する。 | モウソウチクやハヤトウリ等の外来種駆除を行った。 | 公園緑化課 |

《基本方針3》 人と自然が共生する都市環境の構築

《基本目標3-1》 生物多様性の保全と活用

《基本施策②》 生物多様性を支える活動の促進

| 個別施策 | 施策 | 事務・事業名 | 事務・事業の概要 | 令和4年度実施状況 | 担当課 |
|------------------------|----|-----------------------------------|---|---|-------|
| 生物多様性の保全を促進する人材の育成 | | | | | |
| | | 生物多様性学習推進事業（再掲） | 本市の自然や生き物と私たちの暮らしとの関係など生物多様性について分かりやすく学習できる小学生向け教材を作成する。 | <ul style="list-style-type: none"> ○生物多様性WEB教材「かごしま生きものラボ」及び副読本の周知広報、利用促進を行った。 ○生物多様性WEB教材の情報更新を行った。 | 環境保全課 |
| | | 【R4拡】かごしま水ワク湧くPROJECT事業 | 水環境保全意識の向上を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ○水辺環境ガイドブックを増刷、順次配布した。 ○かごしま水環境ラボ（研究室）～水の自由研究～を開催した。 【開催日】8/5 【参加者数】27人 | 環境保全課 |
| | | かごしま環境未来館管理運営事業（甲突川リバーフェスティバルの開催） | 甲突川を活用した参加体験型のイベントを開催することにより、川をはじめとする環境問題への関心を広く喚起する。 | 甲突川を活用した参加体験型のイベントを開催した。 甲突川リバーフェスティバル 【開催日】7/16・17 【参加者数】3,200人 | 環境政策課 |
| 多様な主体との協働・連携の推進 | | | | | |
| | | 生物多様性地域戦略推進事業（再掲） | 令和4年3月に策定した生物多様性地域戦略の進行管理を行うと共に、生物多様性の保全等に関する事業を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ○国際生物多様性の日（5月22日）を契機とした市公共施設等と連携した生物多様性実感イベント等を開催した。 ○小学生を対象に生物多様性ワークショップを開催した。 ○生物多様性自治体ネットワーク幹事会、総会へ出席した。 | 環境保全課 |
| 生物多様性の保全の基盤となる情報の集積と発信 | | | | | |
| | | 農林水産物PR事業 | 各種イベント等により、市民に市内産の特産農林水産物への理解を深めてもらい、地産地消の推進を図る。 （実施主体：市農産物等流通促進協議会） | <ul style="list-style-type: none"> ・市内産農産物旬のキャンペーン：3回 ・食の産地交流会：3回 ・暮れの市：1回 ・茶消費拡大対策：8回 | 生産流通課 |

《基本方針3》 人と自然が共生する都市環境の構築

《基本目標3-1》 生物多様性の保全と活用

《基本施策③》 生物多様性の恵みの活用

| 個別施策 | 施策 | 事務・事業名 | 事務・事業の概要 | 令和4年度実施状況 | 担当課 |
|------------------|----|-------------------------|--|--|-------------------------|
| 自然とのふれあいの推進 | | | | | |
| | | 自然遊歩道の利用促進 | 自然遊歩道の維持管理及び広報啓発 | 自然遊歩道の維持管理及び広報啓発を実施した。 | 環境保全課 |
| | | かごしま自然百選活用事業 | 本市の自然の魅力を広く周知し、生物多様性への市民の理解を深めるため、かごしま自然百選のガイドブックを配布するなど、広報啓発を行う。 | かごしま自然百選ガイドブックの配布を行った。 | 環境保全課 |
| 生物多様性を活用した暮らしの推進 | | | | | |
| | | 食育の推進 | 「食を通じて健康で、生き生きと生活できる活力あるかごしま市の実現」を基本理念とする第四次かごしま市食育推進計画（令和4年度～8年度）に基づき、食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等による郷土料理、地産地消レシピの紹介 ・市民のひろばへの地元の旬の食材を使用したレシピの掲載 ・関係団体等の食育実践活動への支援、助言 ・食育教室 ・プラスワン講座 ・家庭、学校・保育所等、地域と連携した食育の推進 | 保健政策課 |
| | | グリーンインフラの導入の検討 | 街づくりにグリーンインフラの考え方を取り入れ、快適で自然に優しい地域作りを進めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ・遊休農地活用推進事業 ・森林資源整備事業 ・治山事業 ・森林保護事業 ・林道整備事業 ・森林経営管理推進事業 ・市有林・分収林等管理事業 ・市民と協働の森林づくり事業 ・林道管理事業 ・市電軌道敷緑化事業 ・屋上・壁面緑化の推進 ・花と緑のいきいき事業 | 農政総務課 生産流通課 公園緑化課 |
| | | 生物多様性の保全に役立つ製品の積極的な利用促進 | 小・中学生向け学習資料の作成・配付 | 小・中学生向けの学習資料を作成・配付した。 | 消費生活センター |
| 観光・産業資源としての活用 | | | | | |
| | | 桜島・錦江湾ジオパーク推進事業 | 桜島・錦江湾ジオパークの世界認定に向け、またジオパーク活動の推進を図るため、観光・経済団体や地域・まちづくり団体など様々な団体と協働・連携しながら推進を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ○世界ジオパーク認定に向けた取組 ○ジオパーク活動の取組 ・ジオツアー（2回）、ジオ講座等（17回）などの開催 ・副読本の活用 ・スケッチコンクールの開催 ・スタンプラリーの開催 ・ジオ資源保全会議の開催、ジオ資源台帳の整備 など ・ホームページの活用 など | 世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課 |
| | | グリーン・ツーリズム推進事業 | 都市と農村の交流促進及び農村地域の活性化を図る。 | 都市と農村の交流促進及び農村地域の活性化を図るため、グリーン・ツーリズムの推進に取り組んだ。 ○グリーン・ツーリズム活動団体等の登録・支援 [登録団体数] 55団体 [補助] 2団体 ○農家民宿の開業促進 ○農作業体験学習の実施 [実施地域] 7地域（各1回） ○棚田の保全活動への助成・支援 [補助] 30万円×1団体 ○グリーン・ツーリズム日帰り体験ツアーの実施 ○漁業体験イベントの実施 | 世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課 |
| | | 観光農業公園管理運営事業 | 指定管理者による管理運営や魅力あるイベントの実施など、観光農業公園の利用促進を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ○園内外の自然を活用した自然体験プログラムのほか各種体験プログラムを実施した。 ○グリーンファームサポーター制度の活動を継続し、イベント等の充実や来園者同士の交流促進を図った。 ○鹿児島国際大学と連携したイベント開催により、学生の視点やネットワークを活用し、体験プログラムや施設運営、地域連携等に係る企画・アイデアの創出、情報発信等の拡充を図った。 ○季節ごとの開催するイベントにおけるアトラクション等の充実を図った。 | 世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課 |

| 個別 施策 | 施策 | 事務・事業名 | 事務・事業の概要 | 令和4年度実施状況 | 担当課 |
|----------|----|------------------------|---|---|----------|
| | | 市民参加型農業支援事業 | 消費者に農作業体験を通じて、農業と農村への理解と認識を深めてもらうとともに、地域の活性化を図る。 | ○市民農園管理組合への助成 (7農園・435区画) ○市民農園を開設する農家への支援 (4農園・105区画) | 農政総務課 |
| | | 市民農園の管理運営 | 市民への農園の貸出 | 〔貸出区画数〕820区画 ・家族用区画：766区画 ・団体用区画：44区画 ・車いす用区画：10区画 | 都市農業センター |
| | | 施設内の収穫体験等 | 食の森など施設内での収穫体験や散策 | 食の森等来訪者：24,643人 | 都市農業センター |
| | | 四季の花園の管理 | 来場者の鑑賞のため、四季の花園での季節の花の植栽、管理 | 四季の花園来訪者：59,814人 | 都市農業センター |
| | | 水生植物園の管理 | 来場者の鑑賞のため、水生植物園での植栽、管理 | 水生植物園来訪者：612人 | 都市農業センター |
| | | 自然観察会の開催 | ①ホタルを見る夕べの開催（かごしま健康の森公園の指定管理者である（公財）鹿児島市公園公社が実施） ②ホタルを見る夕べ、ホタルの観察会の開催（ふれあいスポーツランドの指定管理者である南国殖産株式会社が実施） | ①【開催予定日】5/14・5/15（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止） ②【開催日】5/14 【参加者数】608人 | 公園緑化課 |
| | | 海水浴場管理運営 | 磯海水浴場、生見海水浴場、レインボービーチの開設 | 〔開設期間〕 磯海水浴場 7月9日（土）～8月31日（水） 生見海水浴場 7月21日（木）～8月31日（水） レインボービーチ 7月21日（木）～8月31日（水） | スポーツ課 |
| | | 各学校における農業体験学習の実施 | 総合的な学習の時間等で、米や野菜、果物栽培等を通じた食と農を考える体験学習を実施する。 | 総合的な学習の時間等で、体験を伴った農業体験学習等を学校の実態に応じて取り入れるよう学校訪問や研修会等で指導した。 | 学校教育課 |
| | | 少年自然の家主催事業（親子ふれあいシリーズ） | 1泊2日のキャンプ活動を通じて、家族のふれあいや絆を深める機会とする。 | 〔開催日〕9/10～11（1泊2日） 〔参加者数〕20家族 | 少年自然の家 |
| | | 少年自然の家主催事業（わんぱくシリーズ） | 宿泊体験等を通して、自立する心を育み、仲間と協力することや、お互いを思いやることの大切さを体験する。 | ○わくわくアドベンチャー in 桜島「夏のアウトドアチャレンジ」 〔開催日〕8/20～21（1泊2日） 〔参加者数〕72人 ○ワイルドキッズ林間学舎 〔開催日〕10/22～23（1泊2日） 〔参加者数〕94人 ○わくわくアドベンチャー in 八重山「冬のアウトドアチャレンジ」 〔開催日〕2/18～19（1泊2日） 〔参加者数〕94人 | 少年自然の家 |

≪基本方針3≫ 人と自然が共生する都市環境の構築
 ≪基本目標3-2≫ 緑の保全と花や緑の充実
 ≪基本施策①≫ 緑の保全、緑の育成・創出と機能の充実

| 個別施策 | 施策 | 事務・事業名 | 事務・事業の概要 | 令和4年度実施状況 | 担当課 |
|------------|-----------------|---|---|---|-------|
| | 緑の保全（再掲） | | | | |
| | 斜面緑地の保全 | | | | |
| | | 城山公園自然の森再生事業（再掲） | 市街地の中心に位置する城山公園では、降雨による斜面崩壊や外来種の侵入による自然林の減少など、植物を巡る環境に変化が生じていることから、指定文化財の有する普遍的価値を尊重しながら、貴重な緑を次世代へ継承する。 | モウソウチクやハヤトウリ等の外来種駆除を行った。 | 公園緑化課 |
| | | 道路改良事業等による法面等の緑化（再掲） | 道路改良工事により切土を行った法面の植生に適する箇所について、可能な限り緑化を行う。 | 武岡団地56号線 ほか4線 | 道路建設課 |
| | 保存樹等の保護の推進 | | | | |
| | | 保存樹、保存樹林、自然環境保護地区の保護（再掲） | 保存樹、保存樹林、自然環境保護地区の保護を行う。 | 保存樹及び保存樹林の定期診断及び樹勢回復、自然環境保護地区の維持管理を行った。 | 環境保全課 |
| | 都市緑化の推進（再掲） | | | | |
| | 街路樹、公園樹の維持・保全 | | | | |
| | | 花いっぱい運動（再掲） | 小・中学校等の育成団体が育成した国体推奨花をかごしま国体の競技会場等で装飾し、全国から訪れる選手、監督等を花いっぱいでおもてなしする。 | 花の種を市内関係機関に配布した。 国体推奨花種子袋：2,000袋 | 国体総務課 |
| | | 花と緑のいきいき事業（再掲） | 街路樹及び花壇の維持管理を行う。 | ○街路樹維持管理業務委託：23件 ○花壇の維持管理業務委託：13件 | 公園緑化課 |
| | 花と緑のハーモニー事業（再掲） | 道路や公園の整備計画にあわせて、樹木の適正な配置を行い、美しく快適で潤いと安らぎのある都市空間の創出を図る。 | ○街路樹の整備改良：小松原山田線ほか6線 ○街路樹隆起根等処理 要望のあった箇所に対応 | 公園緑化課 | |
| 市電軌道敷緑化の推進 | | | | | |
| | 市電軌道敷緑化事業（再掲） | ヒートアイランド現象の緩和や都市景観の向上を図るため、市電軌道敷について、芝生で緑化を行い、うるおいと安らぎのある都市空間を創出する。 | 道路併用軌道区間の軌道敷緑化の維持管理を行った。 | 公園緑化課 | |
| 屋上・壁面緑化の推進 | | | | | |
| | 屋上・壁面緑化の推進（再掲） | ヒートアイランド現象の緩和や潤いのある空間を創出するため、公共施設の屋上や壁面を緑化するとともに、民間住宅や事務所などの屋上緑化・壁面緑化助成を行う。 | ○民間住宅等の屋上・壁面緑化への助成：1件 | 公園緑化課 | |

《基本方針3》 人と自然が共生する都市環境の構築

《基本目標3-2》 緑の保全と花や緑の充実

《基本施策②》 花と緑のまちづくり

| 個別施策 | 施策 | 事務・事業名 | 事務・事業の概要 | 令和4年度実施状況 | 担当課 |
|--------------|----|-----------------------|--|--|-------|
| 協働による緑化活動の促進 | | | | | |
| | | 花と緑でつながるまちづくり協働事業(再掲) | 花と緑にあふれる街づくりや、市民参加による緑化を推進するため、歩道緑地管理団体による緑地の維持管理を行う。 | ○歩道緑地管理団体数：164団体 ○花苗配布団体数：183団体 | 公園緑化課 |
| | | 立体花壇のデザイン募集 | 市民の緑化意識の啓発を図り、協働による花いっぱい運動を推進する。 | ○鹿児島中央駅前広場及び中央公園の立体花壇のデザインを募集し、選定されたデザインに基づき植栽を行った。 | 公園緑化課 |
| | | まちかどフラワーコンテスト | 市民の緑化意識の啓発を図り、協働によるまちづくりを進める。 | 花苗配布をしている団体を対象に管理やデザインの良好な花壇の募集を行った。 応募団体数：12団体 | 公園緑化課 |
| | | 花と緑の相談員設置 | 緑化推進事業に関する諸問題について、相談、助言、指導等を行う。 | ○市民相談センター「花と緑の相談」(月1回) ○ふれあい園芸教室実施(5/29、10/30実施) ○木市会場での花と緑の相談(春と秋)(新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、秋の木市はイベントのみ中止、春の木市は通常開催し、園芸相談は5回実施) ○錦江湾公園はなまつり「花と緑の講習会」(5/14、5/15開催) | 公園緑化課 |
| | | フラワー・パートナー事業 | 個人、法人及び団体から協賛又は協力を得て、花壇やプランターに四季折々の草花を植栽し維持管理することにより、市民等との協働による花と緑で彩るまちづくりを推進する。 | ○フラワー・パートナーの応募(契約) スポンサー：花壇 3件 プランター 20件 サポーター：花壇 2件 | 公園緑化課 |

《基本方針3》 人と自然が共生する都市環境の構築

《基本目標3-3》 公園緑地の充実

《基本施策①》 身近な公園・広場の創出・拡充

| 個別施策 | 施策 | 事務・事業名 | 事務・事業の概要 | 令和4年度実施状況 | 担当課 |
|----------|----|----------|--|------------------------|-------|
| 公園整備等の推進 | | | | | |
| | | 都市公園建設事業 | 民有地等の借上げなどにより、公園の新設を行う。 | — | 公園緑化課 |
| | | 武岡公園整備事業 | 優れた眺望や自然環境を活かして、市民や観光客の憩い・散策の場となる武岡公園の整備を行う。 | 公園整備に向け、用地取得や実施設計を行った。 | 公園緑化課 |

《基本方針3》 人と自然が共生する都市環境の構築

《基本目標3-3》 公園緑地の充実

《基本施策②》 広く市民に親しまれる公園の充実

| 個別施策 | 施策 | 事務・事業名 | 事務・事業の概要 | 令和4年度実施状況 | 担当課 |
|----------|----|--|---|--|-------|
| 公園等の質の向上 | | | | | |
| | | 都市公園安心安全対策推進事業、都市公園施設(橋梁)長寿命化事業、都市公園施設改修事業 | 公園施設長寿命化計画に基づき、施設の改築・更新等を行う。また、誰もが安全で安心して利用できるよう、公園施設のバリアフリー化を行う。利用者の安全性を確保するため、危険箇所の改修を行う。 | ・遊戯施設等改築：折尾公園ほか9公園 ・トイレ等バリアフリー化：射場前公園ほか2公園 ・橋梁補修：1号歩道橋 ・橋梁定期点検：6号歩道橋ほか10橋 ・防球ネット整備：小野公園 ・石積み改修：中央公園 ・広場改修：甲突川右岸緑地、皇徳寺中央公園 ・フェンス改修：港中央公園 | 公園緑化課 |